

玉山村

位置図 S=1:100,000



田老総合事務所

宮古市役所

新里総合事務所

川井総合事務所

松山線道路改良(その1)工事

盛岡市

盛岡

遠野市

大槌町

A3版の図面は、原図を1/2に縮小しており表示される縮尺は実際に対するものである。

実施

宮古市	
市道松山線	宮古市松山 第1地割 地内
全 10 枚 / 中 其 1	位置図
令和 8 年 度	
松山線道路改良(その1)工事	
縮 尺	図 示



計画平面図

S=1/500

全体計画延長 L=491.21m

松山線道路改良(その1)工事 施工延長 L=136.6m

掘削工 V=1630m<sup>3</sup>  
 築土工 V=1131m<sup>3</sup>  
 法面整形工 A=940m<sup>2</sup>

第3号C型橋梁工  
 W=1.75m~2.00m L=34.00m  
 U型側溝 B300-H300  
 L=19.8m

55年度施工区

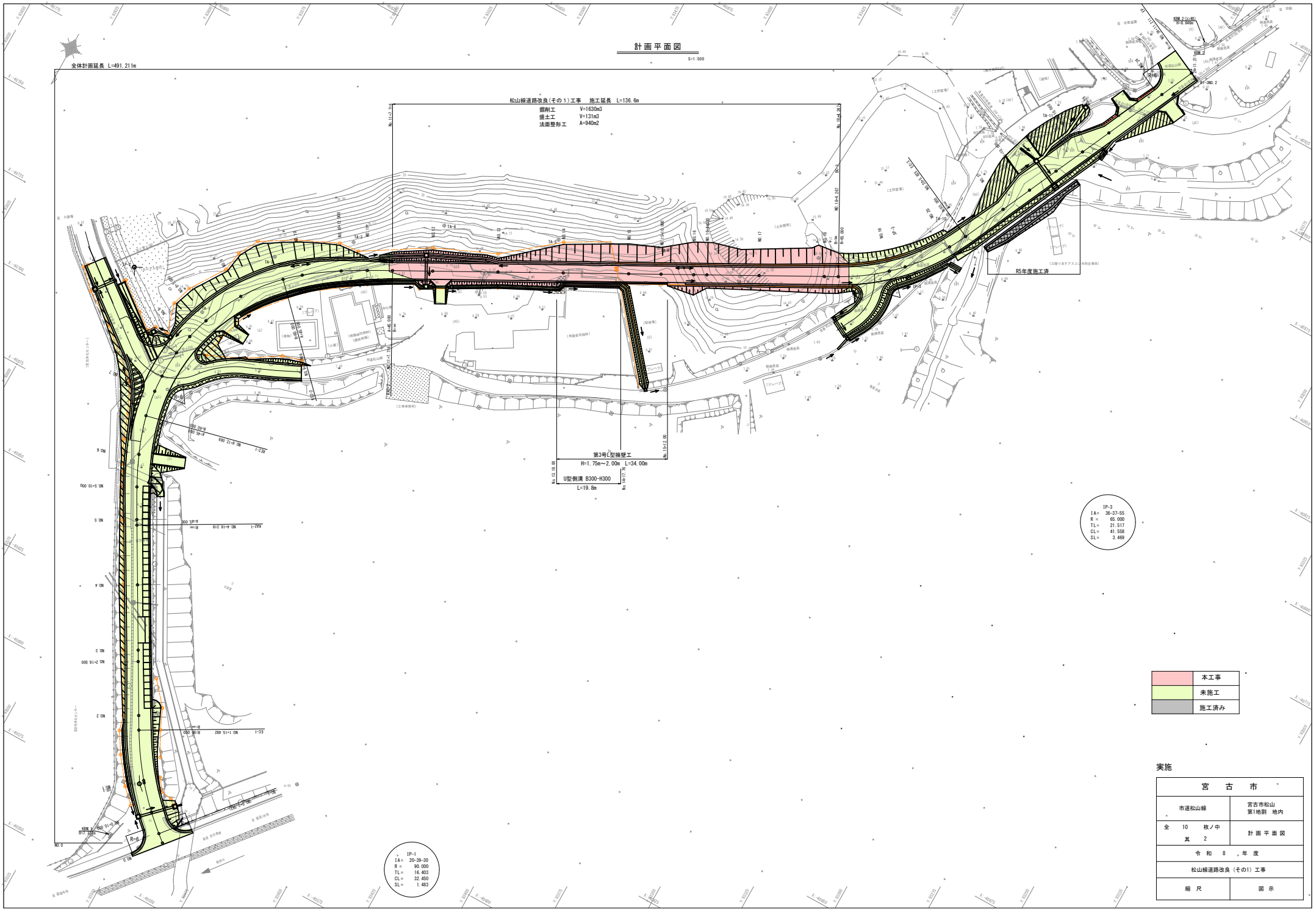
IP-3  
 IA= 38-37-55  
 R= 65.000  
 TL= 21.517  
 CL= 41.538  
 SL= 3.469

	本工事
	未施工
	施工済み

実施

宮 古 市	
市道松山線	宮古市松山 第1地割 地内
全 10 校/中	計 画 平 面 図
其 2	
令和 8 年 度	
松山線道路改良(その1)工事	
縮 尺	図 示

IP-1  
 IA= 20-39-30  
 R= 60.000  
 TL= 16.403  
 CL= 32.450  
 SL= 1.483



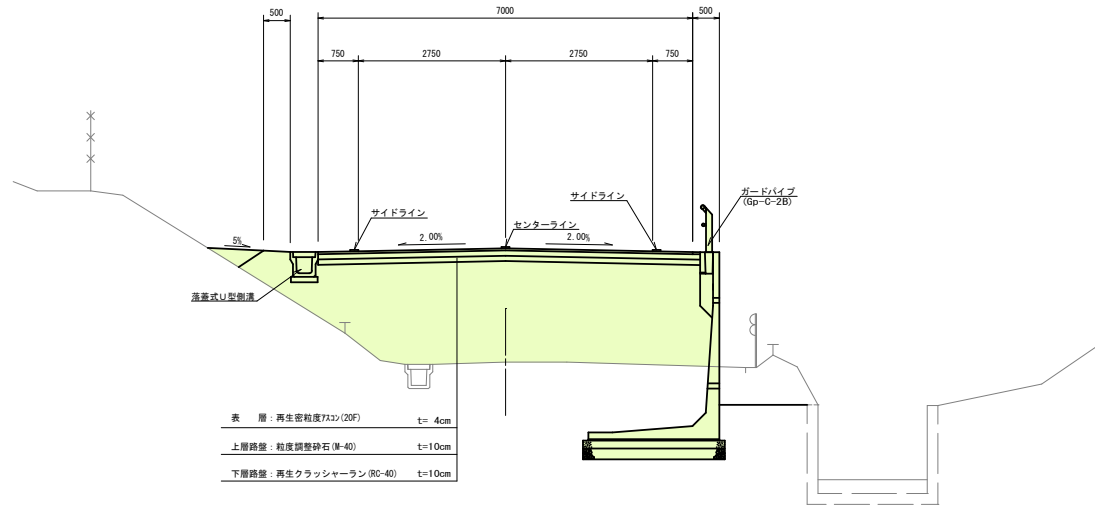




# 標準横断面

S=1:50

2車線区間 (NO. 0~NO. 9+13.966)

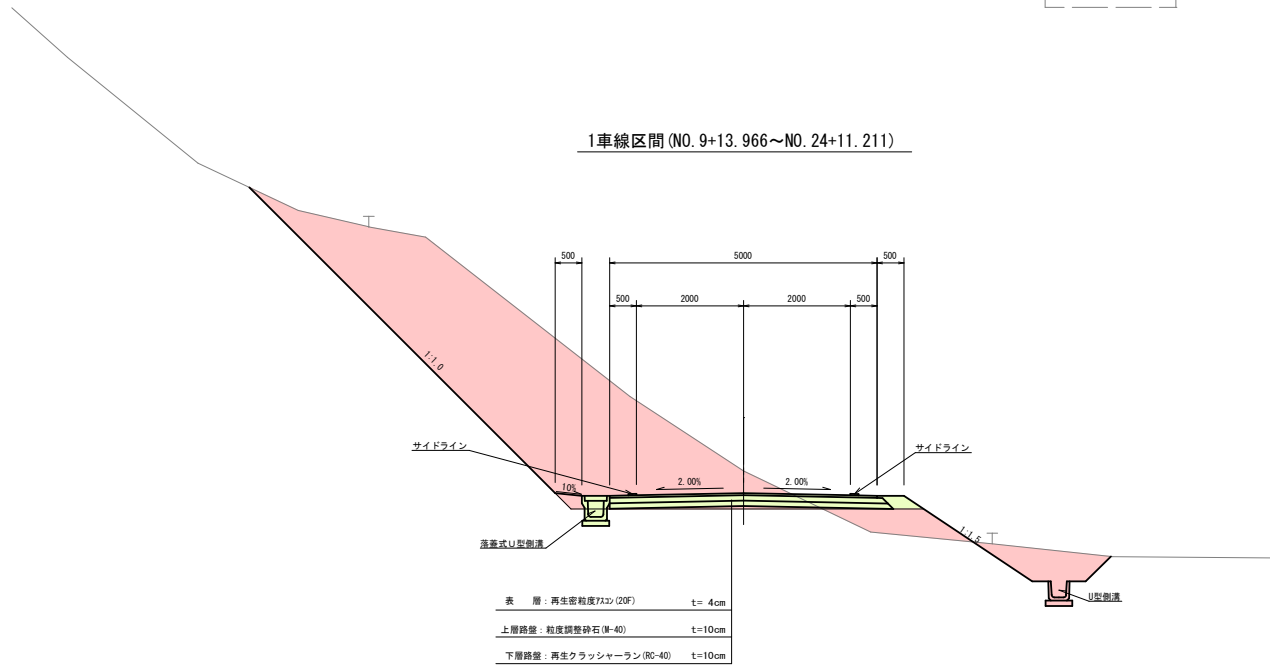


表層：再生密粒度733(20F) t=4cm  
 上層路盤：粒度調整砕石(M-40) t=10cm  
 下層路盤：再生クラッシャーラン(RC-40) t=10cm

道路設計条件	
道路区分	第3種第5級
計画交通量	500台/日未満
設計速度	V = 20 km/h

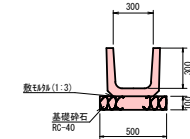
舗装設計条件			
測点	NO. 0 ~ NO. 24+11.211		
設計条件	交通量区分	N2 (15≦T<40 台/日・方向)	
	設計CBR	8	
	償還性	50%	
	凍結深(6%)	32 (21) cm	
設計値	目標値	必要TA	8
	表層	再生密粒度733(20F)	4 × 1.00 = 4.00
	上層路盤	再生遊青安定処理(20)	-
	上層路盤	粒度調整砕石(M-40)	10 × 0.35 = 3.50
	下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40)	10 × 0.25 = 2.50
	凍上抑制層	再生クラッシャーラン(RC-40)	-
合計	TA	10	
	H	24 cm	

1車線区間 (NO. 9+13.966~NO. 24+11.211)



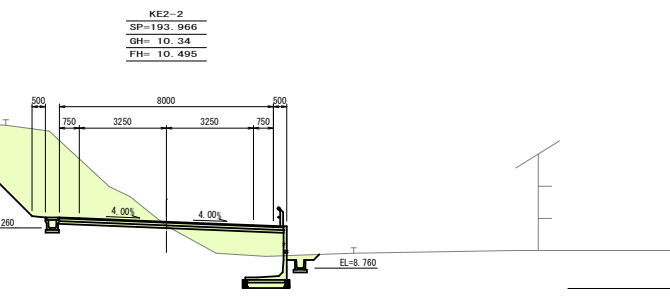
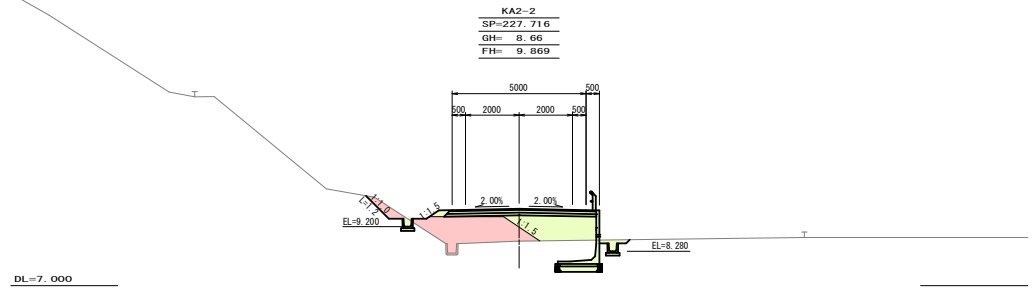
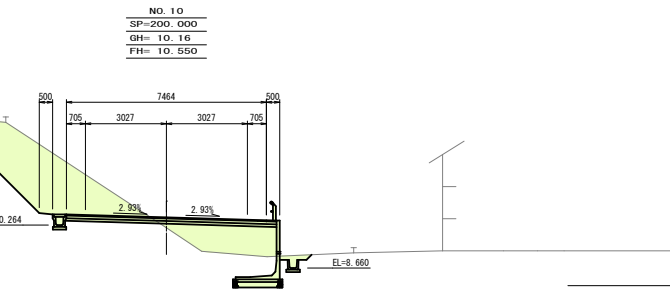
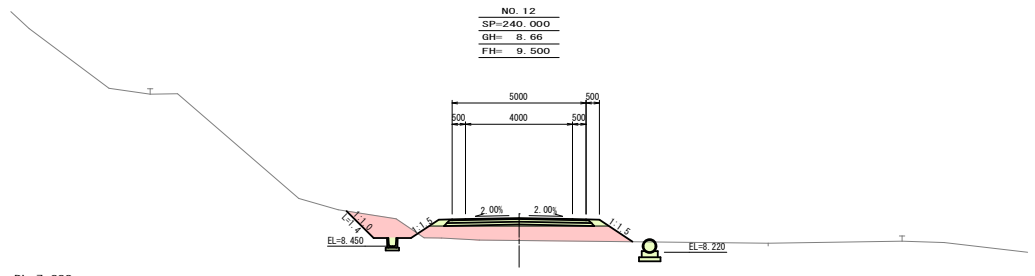
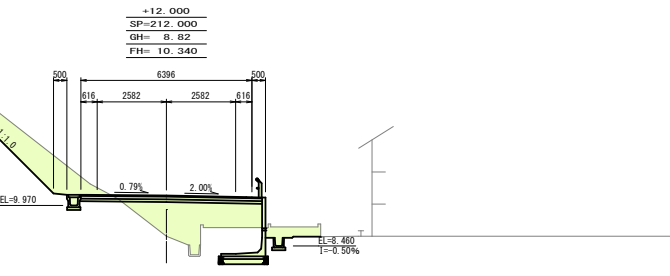
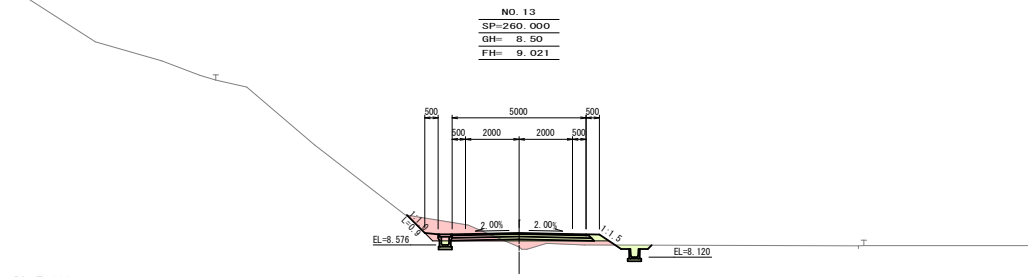
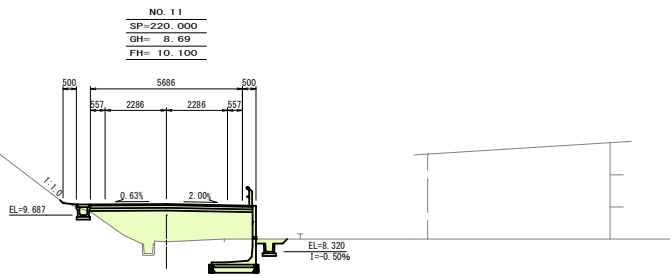
表層：再生密粒度733(20F) t=4cm  
 上層路盤：粒度調整砕石(M-40) t=10cm  
 下層路盤：再生クラッシャーラン(RC-40) t=10cm

U型側溝 300 × 300  
 S=1:20



	本工事
	未施工

実施	
宮古市	
市道松山線	宮古市松山第1地割 地内
全 10 枚ノ中	標準断面図
其 5	
令和 8 年度	
松山線道路改良(その1)工事	
縮尺	図示

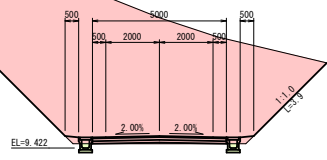


	本工事
	未施工

実施  
KE2-2~NO.13

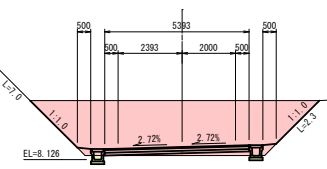
宮古市	
市選松山線	宮古市松山 第1地割 地内
全 10 枚/中 其 6	横断図 (1/3)
令和 8 年度	
松山線選線改良 (その1) 工事	
縮尺	1:100

NO. 16  
 SP=320.000  
 GH= 14.29  
 FH= 9.867



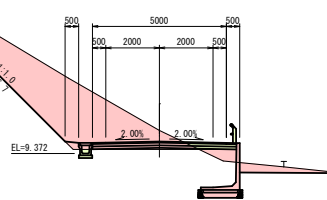
DL=8.000

NO. 18  
 SP=360.000  
 GH= 12.73  
 FH= 8.600



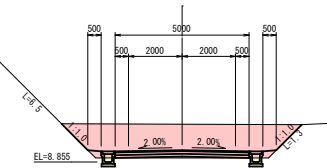
DL=8.000

+10.000  
 SP=310.000  
 GH= 10.23  
 FH= 9.817



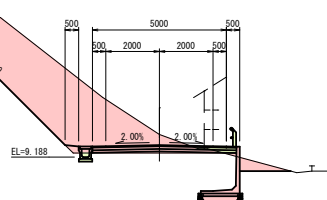
DL=7.000

NO. 17  
 SP=340.000  
 GH= 13.69  
 FH= 9.300



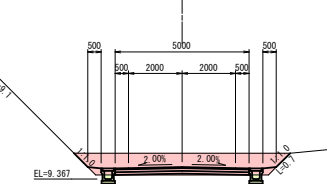
DL=8.000

NO. 15  
 SP=300.000  
 GH= 10.03  
 FH= 9.633



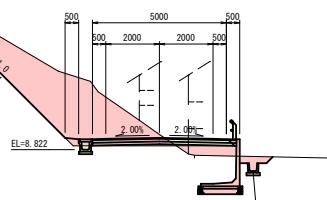
DL=7.000

+4.000  
 SP=324.000  
 GH= 15.43  
 FH= 9.812



DL=8.000

NO. 14  
 SP=280.000  
 GH= 9.39  
 FH= 9.267



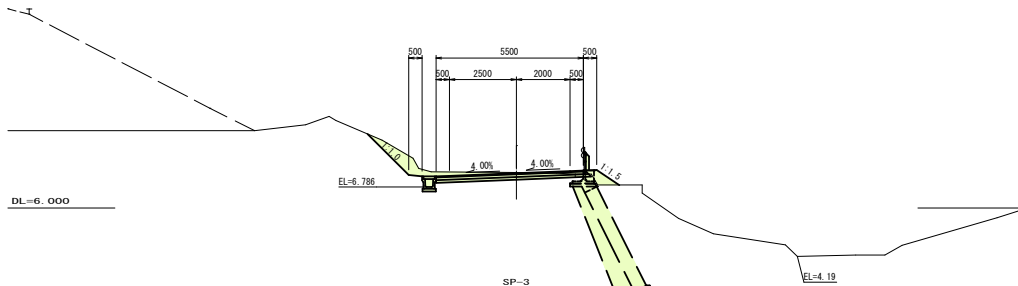
DL=7.000

	本工事
	未施工

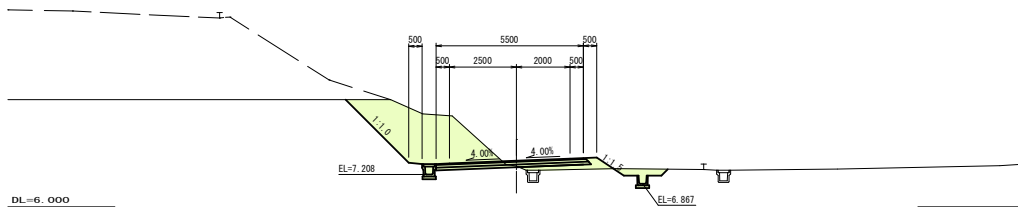
実施  
 NO. 14~NO. 18

宮古市	
市道松山線	宮古市松山 第1地割 地内
全 10 枚/中 其 7	横断面 (2/3)
令和 8 年度	
松山線連絡改良 (その1) 工事	
縮尺	1:100

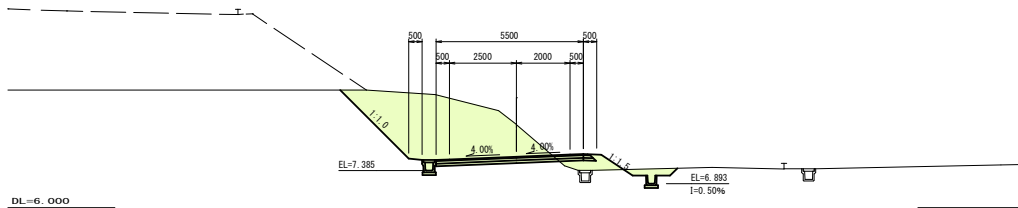
NO. 20  
 SP=400.000  
 GH= 7.33  
 FH= 7.301



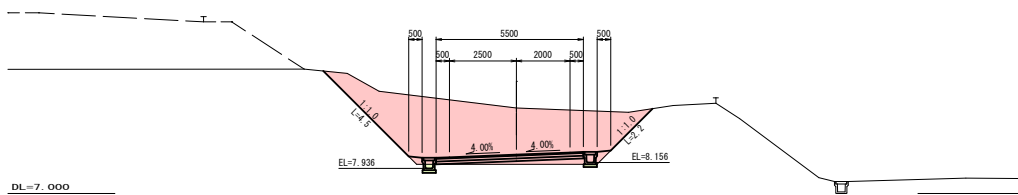
SP-3  
 SP=385.046  
 GH= 7.52  
 FH= 7.723



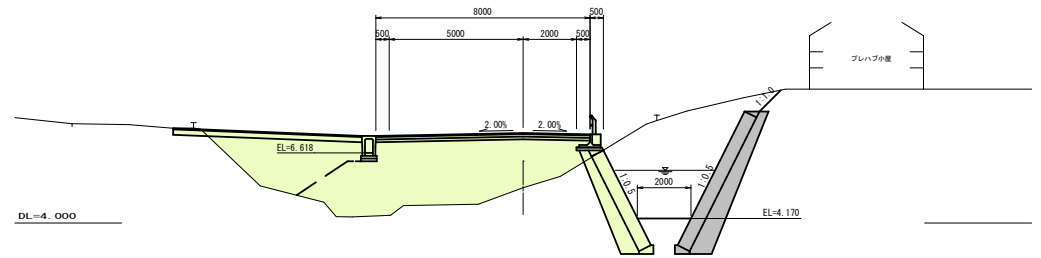
NO. 19  
 SP=380.000  
 GH= 9.10  
 FH= 7.900



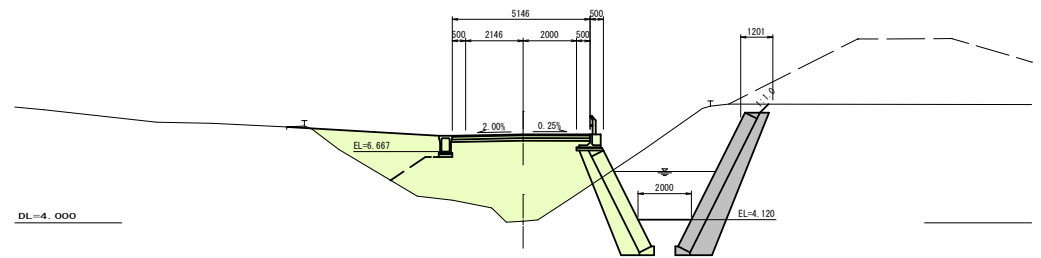
BC-3  
 SP=364.267  
 GH= 10.19  
 FH= 8.451



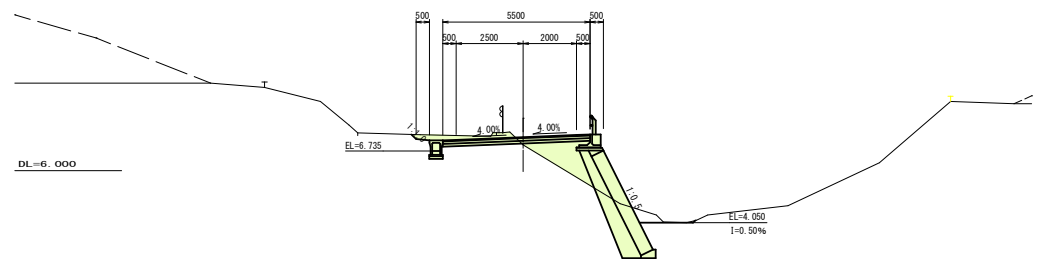
+10.000  
 SP=430.000  
 GH= 5.32  
 FH= 7.365



NO. 21  
 SP=420.000  
 GH= 4.06  
 FH= 7.310



EC-3  
 SP=405.825  
 GH= 6.96  
 FH= 7.250



	本工事
	未施工
	施工済み

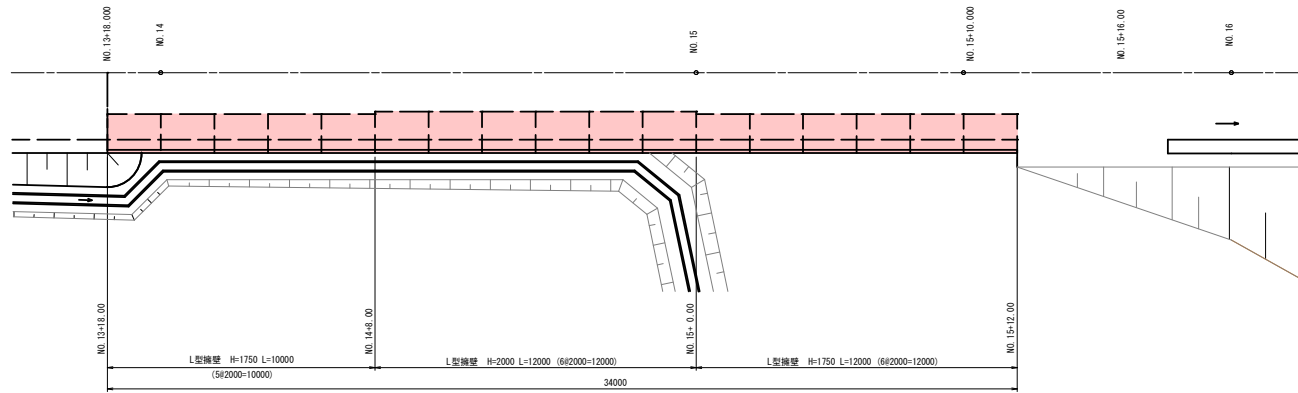
実施  
 BC.3~NO.21+10.00

宮古市	
市選松山線	宮古市松山 第1地割 地内
全 10 枚ノ中	横断面 (3/3)
其 8	
令和 8 年度	
松山線道路改良 (その1) 工事	
縮尺	1:100

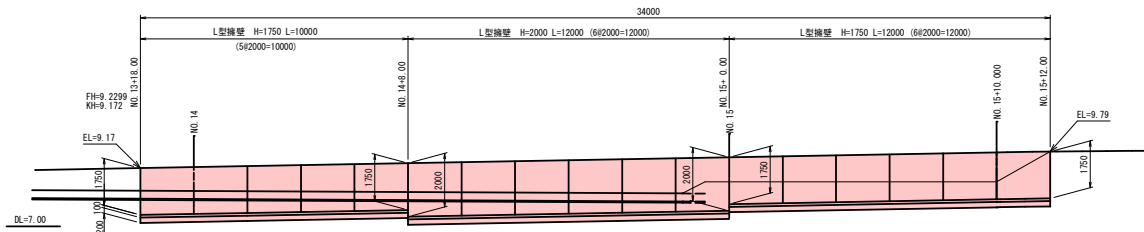
# L型擁壁構造図

## 第3号 L型擁壁工

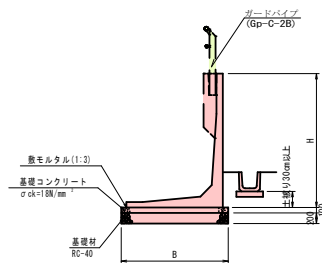
平面図  
S=1:100



展開図  
S=1:100



断面図  
S=1:50

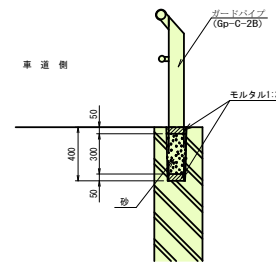


寸法表

擁壁高 (H)	基礎幅 (B)	擁壁長 (L)	地盤反力度 (kN/m <sup>2</sup> )	備考
1750	1650	2000	65.35	延長 L=22.00m
2000	1750	2000	77.20	延長 L=10.00m

※施工時に於いて地盤の特許支持力度調査を行い地盤反力度以上である事を確認する。

防護柵建込部詳細図  
S=1:20



	本工事
	未施工

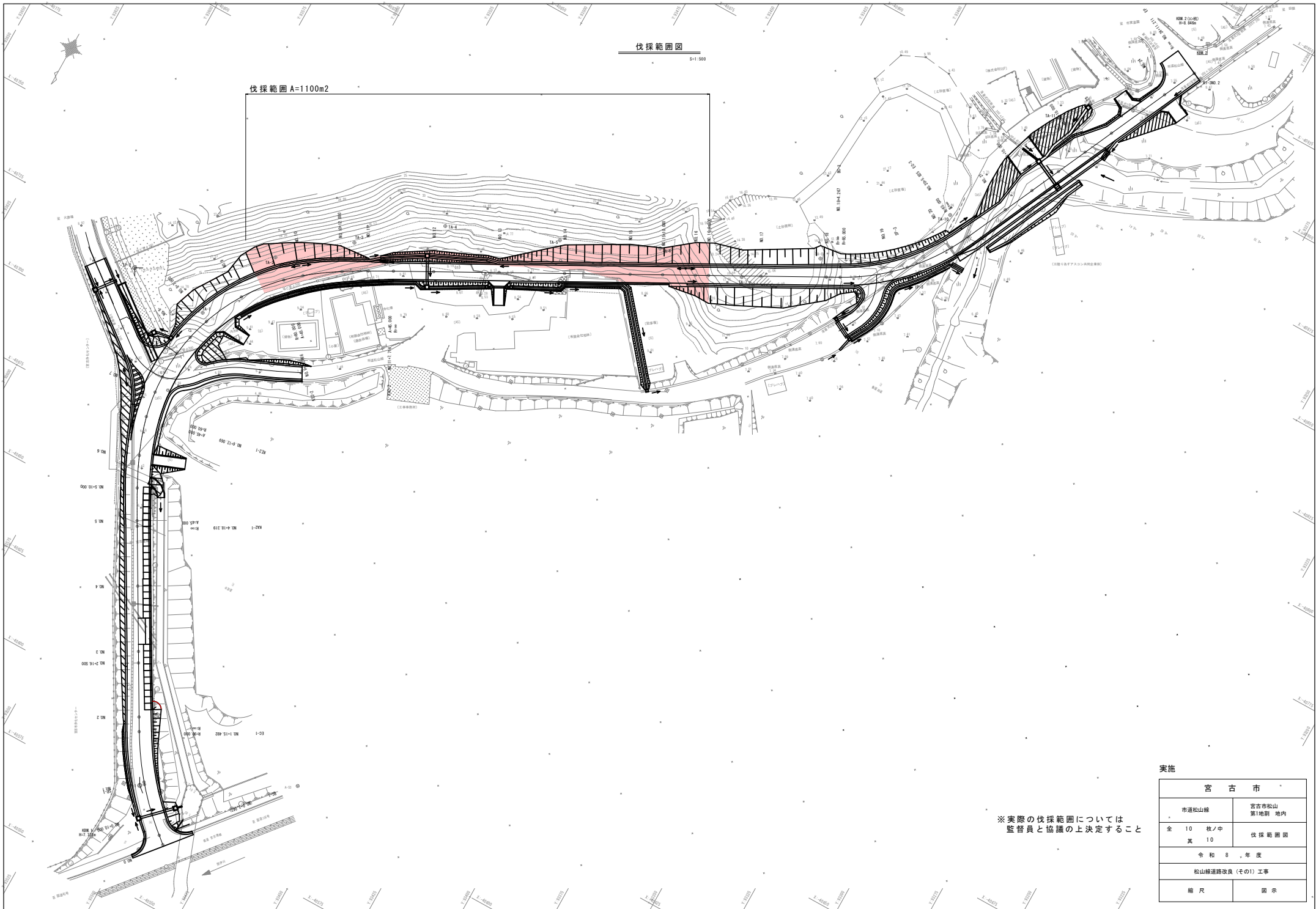
### 実施

宮古市	
市道松山線	宮古市松山第1地割 地内
全 10 校ノ中 其 9	L型擁壁構造図
令和 8 年度	
松山線道路改良 (その1) 工事	
縮尺	図示

伐採範囲図

5/1:500

伐採範囲 A=1100m<sup>2</sup>



※実際の伐採範囲については  
監督員と協議の上決定すること

実施

宮古市	
市道松山線	宮古市松山 第1地割 地内
全 10 枚/中 其 10	伐採範囲図
令和 8 年度	
松山線道路改良 (その1) 工事	
縮尺	図示